

『アーティスト』	原題 <i>The Artist</i> 2011年	執筆: 清水 純子
制作国	イギリス	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	スタッフ: 監督/脚本/編集ミシェル・アザナヴィシウス/ 製作トマ・ラングマン/ 撮影ギョーム・シフマン/ 美術ローレンス・ベネット/ 衣装マーク・ブリッジス/ 音楽ルドヴィック・ブルス/ キャスティング ハイジ・レヴィット/ キャスト: ジャン・デュジャルダン: ジョージ・ヴァレンティン/ ベレニス・ベジョ: ペピー・ミラー/ ジョン・グッドマン: アル・ジマー/ ジェームズ・クロムウェル: クリフトンペネロープ・/アン・ミラー: ドリス/ミッシェル・パイル: コンスタンス/ アギー: ジョージの愛犬/	
画像		
カラー・モノクロ	モノクロ ほぼ全編サイレント (バックミュージックの音声あり)	
時間	101分	
ストーリー	1927年のハリウッドでサイレント映画のスター、ジョージ・ヴァレンティンは、駆け出しの女優ペピーに親切にする。アメリカが大恐慌を迎えた頃、ハリウッドもサイレントからトーキーの時代に移り変わり、ジョージは過去の遺物になって契約を解除される。自作自演のサイレント映画はヒットせず、ジョージは失意の中でアルコールに溺れていく。一方、ペピーはトーキーの大スターになるが、ジョージのことを忘れられない。すさんだ生活の末、ジョージは失火を出す。愛犬によって一命をとりとめる。ペピーの豪邸で世話になり、健康を回復していったジョージは、自分の家財道具のオークションの買い手がペピーであったことを知り、プライドを砕かれて自殺しようとするが、ペピーに救われる。ペピーは、自分の行き過ぎた愛情がジョージの重荷になったことを反省して、ジョージとペアでダンスを踊ることを思いつき、ジョージのカムバックを助ける。	
時代設定	1927年から1932年	
場所	アメリカのハリウッド映画界とその周辺。	
社会背景	大恐慌突入寸前の好景気から不況まで、サイレントからトーキーに移行する過渡期のアメリカ映画界。大恐慌突入寸前の好景気から不況まで、サイレントからトーキーに移行する過渡期のアメリカ映画界。	
文化的背景	タップダンス、1920年代流行の衣装と髪型 (女性はモダンガールの装い、モ	

	ガのドレス、男性はオールバックの髪型)、経済恐慌前夜とその後の経済的文化的浮き沈み、時代の流れに敏感なハリウッド流ビジネスの厳しさ。
使用言語	英語 (ほとんどせりふはない)
テーマ	アーティストの栄光と苦悩、時代と人生の浮き沈み、立場の逆転、愛とは何か? 夢と成功、挫折と再起。
みどころ	ハリウッドにおける栄枯盛衰のめまぐるしさにも負けず、人間的尊厳と愛をつらぬこうとする精神の気高さ、愛と同情の境界を乗り越えて真の成功に至るアーティストのプロ意識、人間と犬の信頼関係。
印象深いせりふ	無声映画なので、せりふは聞こえない。わずかな字幕によって示されるのみ。
授業教材用 メリット	芸術に興味がある学生向き、豊富なバックグラウンド・ミュージック、時代の浮き沈みと人生の浮き沈みを雄弁に描くので考えさせる。アーティストの本質、生きることとはどういうことなのかを問う。
授業教材用 デメリット	サイレントで、わずかな字幕だけなので、英語リスニング学習用ではない。モノクロ、サイレントなので映画好きの学生でないに興味を持たない可能性あり。
映像入手元	ポニーキャニオン (DVD/ Blu-ray)
原作の有無	フランスのロマンティック・コメディ
支持反応	metacritic 評価 (批評家 89、観客 7.9) Rotten Tomatoes (批評家 96、観客 87)
キーワード	ハリウッド、サイレント映画、大恐慌、トーキー、タップダンス、モダンガール、モガ、オールバック、ビジネス、夢と挫折、再起、アーティスト、プロ意識。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。